



第142号

発行所 (一社)千葉食品コンビナート 協議会事務局
発行責任者 長谷川 恵
所在地 千葉市美浜区新港 31
TEL 043 (242) 1655



空き缶・タバコ・ゴミの投げ捨てはやめましょう



第四十三回 通常総会開催



第四十三回通常総会が、平成二十九年五月十六日(火)午前十一時から「オークラ千葉ホテル」三階ウインザーにおいて会

員多数出席のもと開催されました。初めに、事務局から会員三十二社(内六社委任状) 全社出席により総会が成立したことを報告し、山根会長の挨拶後、定款に基づき山根会長が議長となり議案の審議に入りました。

第一号議案、平成二十八年年度事業報告並びに収支決算報告等について、事務局が説明を行い、決算報告については百瀬監事による監査報告を受け、第一号議案については、原案通り承認可決されました。

第二号議案、平成二九年度事業計画案並びに収支計算書案について、事務局が詳細な説明を行い、こちらも原案通り承認可決されました。

第三号議案、役員選任については、理事一名の辞任に伴い後任の理事候補者の選任を審議頂き、こちらも原案通り承認可決されました。

総会終了後、昨年度に引き続き千葉労働基準監督署の西岡署長による「労働災害の防止について」ご説明を頂きました。

引き続き開催されました理事会において、役付理事の互選並びに計量部会長の辞任に伴う後任部会長の互選が行われました。(役員人事については四面

に掲載)

正午から会場を三階のエリナーゼに移し、懇親会が開催されました。

懇親会には、来賓の方々をはじめ多数の会員出席のもと、山根会長の挨拶の後、当協議会顧問でいらっしゃる熊谷市長にご挨拶を頂戴しました。(二面に掲載)

その後も農林水産省食料産業局食品製造課 課長補佐の松嶋喜昭様より「政府では二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピック開催で多くの外国人が来日され、旅行者数として二千万人。その旅行者が消費される額が八兆円という目標を掲げて、成長戦略の柱として様々な施策を展開している。加工食品をはじめとして「日本の食」は、美味しさ、色、匂、そして何より安全・安心の評価が高い、そういう面で外国人の旅行者の方々に発信してマーケットの獲得につなげていくて頂きたい。」とご挨拶を頂戴しました。また千葉県商工労働部産業振興課 副課長の新村晃司様からは「皆様の企業は、我々の生活に不可欠な食品の安定と安全な供給に日夜努力していることに深く感謝いたします。千葉県では今後四年前の施策の基本となります総合計画の骨子案を発表しました。三つの基本目標のうちの一つは「経済の活性化と交流基盤の整備」を掲げた。地元企業が活動しやすい環境を作り上げていきたい。地元の千葉市や農水省と連携して我々も努力していくので、今後ともご協力・ご



指導の程、宜しくお願ひしたい。」とのご祝辞を頂戴しました。

招副会長より「当協議会は今年で五十三年目を迎え、また新しい年度となり関係官庁様のご指導のもと、この素晴らしい伝統を積み重ねていきたいと考えている。今後の協議会の発展と各社の隆盛を祈念して」との力強い乾杯のご発声を頂き、歓談に入りました。

午後一時、懇親会は盛り上がりつつありましたが、中締めは山田副会長より「千葉食品コンビナート協議会の益々の発展と会員各社様のご繁栄、ご出席の皆様のご健勝を祈念して」一本締めで絞めていただき、第四十三回通常総会懇親会は滞りなくお開きとなりました。

【ご来賓】

- 千葉市長 熊谷 俊人様
農林水産省食料産業局食品製造課 課長補佐 松嶋 喜昭様
農林水産省食料産業局食品製造課 齋藤 慎様
千葉県商工労働部産業振興課 副課長 新村 晃司様
千葉県商工労働部産業振興課 産業・新エネルギー企画室 主査 子安 秀敏様
千葉市経済農政局経済部企業立地課 課長 西本 秀生様
千葉市経済農政局経済部企業立地課 課長補佐 高瀬 大様
千葉市経済農政局経済部企業立地課 御園生和之様

# 会長挨拶

山根

学

千葉共同サイロ株式会社代表取締役社長

一般社団法人千葉食品コンビナート協議会会長の山根でございます。

御来賓の皆様方には、ご多用の中をご臨席いただきまして、誠に有り難く厚く御礼申し上げます。

会員各社の皆様方も、お忙しい中お集まりいただきまして誠に有り難うございます。

食品コンビナートの運営・推進にあたりましては、関係行政当局のご指導・

ご支援を頂き、また、会員各社のご協力に感謝いたします。

食品コンビナートは、昭和三十九年、日本では最初で最大の食品工業団地として千葉市に造成され、約九十九ha(約三十万坪)の用地を確保し、多くの食品関連企業が進出、その後会員の皆様のご努力、ご尽力及び関係当局のご指導もありまして、今でも関東を中心とした「食の安心・安全・安定」に寄与する、いわゆる臨海型食品コンビナートの日本の代表的な典型となっております。今後もその使命を果たすべく、会員企業各社の協調体制のもと、食品コンビナートの発展に寄与して参りたいと存じます。

さて、私は今年二〇一七年が明けたときに、今年は「政治が主で経済が従となる」。政治の一つ一つの動きで経済が大きく変わっていく。もっと言いますと大きな政治的な動きがあるだろうと思われました。正に大きな政治的な動きがどんどん起きているのが今日この頃だと思えます。フランスやお隣の

韓国でも新しい大統領が誕生しました。フランスの大統領は、とりあえずEU離脱を免れたということで、日本でも円安が結果に出ており、その恩恵があったものの、一方韓国ではこれから北朝鮮問題という、これは経済どころか日本の安全保障に全く大きな問題がでる可能性を秘めています。これらの国際情勢にはなかなか目が離せないというのが現在の状況だと思っております。

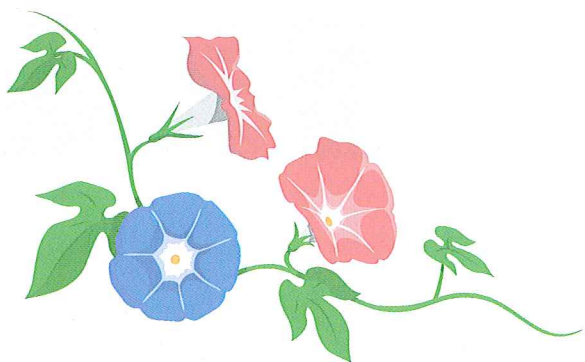
当協議会は平成二十八年度引き続き農林水産大臣から平成二十八年度食品工業団地としてご認可を頂いております。昨年度は地域貢献及び計量・港湾事業を始め、食品工業団地内の環境美化活動、新入社員合同研修会、野球大会等実施致しました。今年度も同じようなスケジュールで活動していく所存ですので、皆様のご協力をお願いしたいと思っております。

さて、本日の定時総会でございますが、平成二十八年度事業報告及び収支決算報告、そして平成二十九年度事業

計画案及び収支計画案、最後に理事の選任についてご審議を頂きたいと思っております。宜しくご審議の程お願い致します。

最後にご列席の皆様方のご健勝並びにご発展を心より御祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

以上



# 千葉市長 挨拶

千葉市長 熊谷 俊人 (千葉食品コンビナート協議会顧問)



改めて感謝を申し上げたいと存じます。私たち企業立地の補助政策の要件の中でもこの食品コンビナート地域においては、条件について特段の配慮をしながら取り組みをさせて頂いております。今後も多くの企業の皆様方にご活用いただいて、更なる投資をしていただければ、大変ありがたいと思っております。

また、企業立地が好調な一方で、段々

本日、千葉食品コンビナート協議会第四十三回通常総会がこのように盛大に行われたこと、おめでとうございます。また、懇親会にお招き頂きありがとうございます。ありがとうございます。  
私たち千葉市にとって大変基本となる産業を支えていただいている千葉食品コンビナートの皆様方には心から感謝申し上げます。そして、私たちの企業立地の様々な補助政策についても成長的にご活用いただいで、そして多くの投資を頂いていることも

産業用地が足りなくなってきた状況の中で、今、高田インターの近くで誉田駅の近くの明治大学誉田農場跡地の二十六haほどの産業用地を民間と共同で整備する方向で進めているところがございます。改めてこの食品コンビナートに立地をした状態の中で、更なる追加で研究機関であるとか製造拠点であるとか何かを構想されている企業様がいらっしゃいましたら、新たな産業用地として整備をしておりますので、中長期的な計画の中に組み込んで

いただけましたら幸いです。結びになります。改めて私たちがこの食品コンビナートの競争力の向上に向けて、更なる意見交換をさせていただきながら、ご支援をさせていただきたいと考えております。改めて千葉食品コンビナート協議会の会員企業の皆様方の更なるご発展と皆様のご活躍を祈念申し上げます。ご挨拶に代えて頂きます。

以上



◎新港地区連絡協議会定時総会開催

平成二十九年年度定時総会が、平成二十九年六月二十七日(火)オークラ千葉ホテルにて開催されました。平成二十八年年度事業実績報告及び収支決算報告、平成二十九年年度事業計画案及び収支予算案についてご審議頂き、全ての議案が承認されました。定時総会後は、衆議院議員 門山ひろあき様に「昨今の国会について」というテーマでご講演を頂きました。

◎食品工業団地形成推進事業

平成二十九年年度の食品工業団地形成実施計画及び平成二十八年年度実施状況報告書については、平成二十九年六月十六日付農林水産省関東農政局経営・事業支援部食品企業課経由、農林水産大臣へ提出し、平成二十九年七月十八日付農林水産大臣の認定を頂きました。

# 役員

平成 29 年 7 月 31 日現在

(役員の内職は各社株主総会後)



会 長 山根 学  
(千葉共同サイロ(株)代表取締役社長)

港湾部会長 中島 照次  
(日本サイロ(株)取締役総務部長)

副 会 長 山田 修  
(日本タンクターミナル(株)代表取締役社長)

労働部会長 能勢 信幸  
(千葉製粉(株)総務部長)

〃 加藤 丈明  
(日本サイロ(株)代表取締役社長)

計量部会長 加納 理  
(千葉共同サイロ(株)常務取締役)

常 務 理 事 上田 恵治  
(山崎製パン(株)執行役員千葉工場長)

陸上部会長 前原 章二  
(山崎製パン(株)千葉工場総務課長)

〃 加瀬 晴久  
(千葉製粉(株)代表取締役社長)

総務部会長 高岡 良史  
(古谷乳業(株)取締役総務部長)

〃 飯塚 裕之  
(日新製糖(株)執行役員総務部長)

用排水部会長 石井 壽久  
(不二製油(株)千葉工場長)

理 事 白鳥 悟嗣  
(白鳥製菓(株)専務取締役)



## 退任役員

〃 村上 衛  
(ミヨシ油脂(株)千葉工場長)

○理事退任

〃 金澤 範和  
(サミット製油(株)代表取締役社長)

常務理事 沼 隆志  
(新東日本製糖(株)代表取締役社長)

〃 横川 聰  
(千葉県米穀(株)監査役)

理 事 沼山 勝己  
(千葉製粉(株)代表取締役社長)

〃 小谷 正裕  
(新東日本製糖(株)代表取締役社長)

理 事 市川 孝博  
(日清製粉(株)千葉工場長)

〃 岡田 英俊  
(日清製粉(株)千葉工場長)



○部会長退任

監 事 百瀬 清一  
(オリエンタル酵母工業(株)千葉工場長)

計量部会長 坂田 康朗  
(千葉共同サイロ(株)常務取締役)

〃 小野 守  
(株)マルハニチロ物流副部長)

# 第二十二回 新入社員合同研修会

第二十二回新入社員合同研修会は、四月十三日(木)と四月十四日(金)の二日間、千葉市生涯学習センター(千葉市中央区弁天町)において開催されました。この新入社員研修は、平成八年から始まり今年で第二十二回目を迎える千葉食品コンビナート協議会の中でも継続して行われている行事となっています。

講師は第二回新入社員合同研修会からお願いしています、オフィスプレイズ代表の目賀田美奈子先生です。

今年の参加者は昨年度の五社二十五名を上回る、九社で男性十七名、女性



九名の合計二十六名の参加者で実施いたしました。

研修内容は、まず初めに研修の目的と心構えとして、「生き生きと働き続けるために必要なコミュニケーションスキルを身につける」ということを強調されました。

「身だしなみ、挨拶、表情、態度、言葉遣い」をキーワードに、CFCの企業の求める人材として、自ら考え積極的に行動することを教えていただき

ました。特に挨拶は社会人にとって基本であり、研修期間中も最初のころは先生に促されながら、「宜しくお願いします。」や「ありがとうございます。」と発していた新入社員が、研修の後半では、一つ一つ動作をする度に、自ら自然と挨拶ができていくことに感じました。

### ◎カリキュラム

(二日目)

1. オリエンテーション

2. 自己紹介

3. 求められている人材とは

4. 社会人として求められる、コミュニケーション①

・第一印象と好感度5原則

「身だしなみ、挨拶、表情、態度、言葉遣い」のトレーニング

・元気の良い挨拶や返事も身につくトレーニング

・電話対応のポイント解説

5. 社会人として求められる、コミュニケーション②

(二日目)

・基本的な対応マナー(社会人の常識)

・場面対応(応接室、自動車、階段、エレベーターでのマナー)

・電話対応実践形式(言葉遣い、メモの取り方、復唱等)

・物の授受(名刺交換他) など

・文書、メールマナー

6. チャレンジ目標作成

7. まとめ

閉会/挨拶、

今回も「チャレンジシート」を各自に作成してもらいました。チャレンジシートには、研修を受けた後、自分が半年後のフォローアップ研修までに、どうありたいか、注意すべき点等目標とするものを五〜六項目掲げます。その目標に対して自分の上司と面談し、自分の言葉で上司からの指導・アドバイスを記入するものです。ここでも自分が目標とすることを相手(上司)にきちんと説明できているか、それに対し上司からのアドバイスを自分が記入





することにより、しっかり理解しているかが分かります。四月の研修終了直後に作成したシートと三か月後の七月に作成したシートを事務局経由で目賀田先生へ報告しています。フォローアップ研修までどのくらい成長したか、またできなかった点は何かを明確にして今後の社会人として求められる人材に成長して頂きたいと思えます。

ここでいくつかチャレンジ目標をご紹介させていただきます。

1. 報・連・相をきちんと行う。
2. 挨拶を徹底する（率先して挨拶す

3. 自分の身の回りをきれいにする（笑顔で挨拶する）
4. 話をするとき、聞くときはしっかりと相手の方へ向く（相手の目を見て話す）
5. 言葉遣いを丁寧にはっきりと話す（聞き取りやすい声の大きさと話す）
6. 言われたことは復唱する（積極的
7. 分からないことをそのままにしない（分からないことは直ぐ聞く）
8. 感謝の気持ちを持つ

新入社員の目標に対して、上司の方には時には厳しく、時には温かくご指導をお願いします。

次回平成二十九年度フォローアップ研修会は、以下の日程で企画しましたので、是非継続してご参加くださいますようお願い致します。また、各企業の人事・総務関係者の研修会への見学も大歓迎です。是非、新入社員の成長ぶりをご覧ください。

《第二十二回新入社員フォローアップ研修会》

日程：平成二十九年十月五日（木）～六日（金）九時～十七時  
 場所：千葉市生涯学習センター 大研修室  
 〒二六〇一〇〇四五  
 千葉市中央区弁天三丁目七番七号  
 TEL：〇四三（二〇七）五八一（代）  
 FAX：〇四三（二〇七）五八二

# 人事・往来

◎日清製粉株式会社

平成二十九年六月一日  
 千葉工場長 岡田 英俊（新任）

◎ニユーポート産業株式会社

平成二十九年六月十二日  
 代表取締役社長 齋藤 信之（新任）

◎千葉共同サイロ株式会社

平成二十九年六月二十一日  
 常務取締役 加納 理（新任）

◎千葉製粉株式会社

平成二十九年六月二十七日  
 代表取締役会長 沼山 勝己（昇任）  
 代表取締役社長 加瀬 晴久（昇任）

◎新東日本製糖株式会社

平成二十九年六月三十日  
 代表取締役会長 沼 隆志（昇任）  
 代表取締役社長 小谷 正裕（昇任）

（この項はご通知を頂いたもので CFC に関係ある異動のみを掲載いたしました。）

## 環境美化活動

食品工業団地内の環境美化を目指し、道路上の「空き缶・タバコ・ゴミの投げ捨て」をなくす活動を平成十九年四月から実施してまいりました。今年で九十周年を迎え会員各社のご協力によりまして活動の成果を上げています。

具体的な活動は、毎月第三水曜日に九時から三十分を一斉清掃日とします。

今年度も活動を継続して環境美化に努めたいと考えています。

今年度は、一斉清掃日のスケジュールは確定しておりますが、「第三水曜日」というのが、その月の三週目の水曜日か、第三番目の水曜日なのか、（例えば九月の場合、九月十三日なのか九月二十日なのか）分かりづらいとの声もありましたので、来年度は、第三番目の水曜日（八月は第二番目の水曜日）に統一したいと思えます。

なお、この活動については、農林水産省 関東農政局、千葉県商工労働部に提出しております「食品工業団地実施状況報告書」にも記載しております。環境美化活動に会員各社の益々のご理解・ご協力をお願いします。

（陸上部会）

一人ひとりの心掛けて、町を美しく...

空き缶・タバコ・ゴミの投げ捨てはやめましょう。

（社）千葉食品コンビナート協議会

毎月第三水曜日 一斉清掃実施

# 第八十八回 CFCゴルフ大会

第八十八回CFCゴルフ大会は、平成二十九年五月二十八日(日)袖ヶ浦カンツリー倶楽部新袖コースに於いて行われました。

大会当日は、天候にも恵まれ絶好のプレー日和となりました。参加者は五組二十名でしたが、初参加の方は事務局を含め三名となり、会員企業との懇親を深めた大会となりました。



優勝は石井壽久氏(不二製油㈱)

がネット七十三で優勝。準優勝には都瑠浩司氏(㈱関電工)、第三位は初参加の岩本嘉章氏(日本通運㈱)が入賞しました。優勝の石井氏と準優勝の都瑠氏が同スコアの八十六でしたが、ハンディキャップの少ない方の都瑠氏がベスグロ賞を獲得しました。また、ホールアウト後の表彰式では、今回幹事の山田副会長から次回大会よりハンディキャップを自己申告制からダブルペリア方式に変更する提案があり、山根会長他皆さんの賛同を得ましたので、次回よりダブルペリア方式で開催いたします。慣例で優勝者と準優勝者のお二人が次回の幹事をされますが、今大会から事務局も幹事のお手伝いとして参加させて頂きました。

次回第八十九回CFCゴルフ大会は、平成二十九年十一月三日の文化の日(祝日)に同じ袖ヶ浦カンツリー倶楽部新袖コースにて開催いたしますので、皆様奮ってご参加ください。



準優勝の都瑠氏



優勝の石井氏

## 第50回CFC野球大会日程表 (平成29年度)

月日	曜日	会場	備考
8月23日	水	14時 千葉製粉会議室	キャプテン会議 決定
9月22日	金	ホテルポートプラザちば	前夜祭(開会式) 決定
9月24日	日		1日目 新港公園 決定
10月8日	日		2日目 新港公園 決定
10月15日	日		3日目 新港公園 決定
10月29日	日		4日目 新港公園 決定
11月5日	日		5日目 新港公園 決定
11月12日	日		6日目 新港公園 決定
11月19日	日		7日目 新港公園 決定
11月26日	日		8日目 新港公園 決定(予備)

今年は第50回記念大会ということで、CFC会員企業から新規に3社参加申し込みがあり、京葉食品コンビナート協議会の1社と合わせ13社のチームで大会が開催されます。



### 《編集後記・ご挨拶》

平成二十九年四月一日付、一般社団法人千葉食品コンビナート協議会の事務局長を仰せつかりました、長谷川恵(さとし)と申します。前事務局長の増田様から六月末日までの三ヵ月間引継ぎを行いました。五月と六月に二つの協議会の定例総会を無事終えること

ができ、ほっとしております。至らぬ点も多々あるかと存知ますが、今後皆様のご指導・ご鞭撻を頂戴しながら、この千葉食品コンビナート協議会の活動を盛り上げていきたいと思っております。皆様ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

# 一般社団法人 千葉食品コンビナート協議会 会員一覧

平成29年9月1日現在

NO	事業所名	郵便番号	所在地	電話番号
1	刈込外酵母工業株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港8-2	043-244-6111
2	株式会社 関電工 配電本部 千葉配電支社	261-0002	千葉市美浜区新港46	043-244-5215
	〃 東関東営業本部 千葉支社	260-8558	千葉市中央区新宿2-1-24	043-370-4659
3	関東港業株式会社 千葉営業所	261-0002	千葉市美浜区新港58-2	043-241-1721
4	関東砂糖株式会社(本社)	104-0033	東京都中央区新川2-9-1 新川KHビル4階	03-3555-1900
5	サミット製油株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港38	043-242-3351
6	サミット美浜パワー株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港35	043-238-7997
7	白鳥製薬株式会社(本社)	275-0024	習志野市茜浜2-3-7	047-453-3161
	〃 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港54	043-242-7631
8	新東日本製糖株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港36	043-242-8641
9	大東製糖株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港44	043-302-3108
10	大有株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港13	(代)03-3640-7201
11	千葉共同サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港16	043-241-1231
12	千葉県米穀株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港10	043-242-6151
13	千葉製粉株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港17	043-241-0111
14	千葉埠頭サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港17	043-248-2226
15	株式会社 ニチレイフーズ	261-0002	千葉市美浜区新港9	043-248-2107
16	日新製糖株式会社	103-8536	東京都中央区日本橋小網町14-1	03-3668-2422
	〃 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港52	(代) 〃
17	日清製粉株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港8-1	043-246-7101
18	一般財団法人 日本穀物検定協会	261-0002	千葉市美浜区新港60-2	043-241-9308
19	日本サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港3-2	043-241-0316
20	日本タンクターミナル株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港2-1	043-238-6211
21	日本通運株式会社 千葉中央支店	261-0002	千葉市美浜区新港153	043-247-0202
22	日本甜菜製糖株式会社	108-0073	東京都港区三田3-12-14 ニッテン三田ビル	03-6414-5522
	〃 千葉物流センター	261-0002	千葉市美浜区新港30	043-301-7714
23	ニューポート産業株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港50	043-246-5502
24	株式会社 ネオテック	261-0002	千葉市美浜区新港28-1	043-247-9101
25	株式会社 フロンティア	261-0002	千葉市美浜区新港42-4	043-301-8338
26	古谷乳業株式会社	260-0026	千葉市中央区千葉港7-1	043-241-0331
27	不二製油株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港35-1	043-204-3399
28	株式会社 マルハニチロ物流 千葉物流センター	261-0002	千葉市美浜区新港1-3	043-241-6111
29	株式会社 美浜フーズ	261-0002	千葉市美浜区新港12	043-247-1553
30	ミヨシ油脂株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港2-5	043-247-3440
31	向島運送株式会社 千葉美浜事業所	261-0002	千葉市美浜区新港27	043-203-5201
32	山崎製パン株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港22	043-246-7111
33	理研ビタミン株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港56	043-243-1122
	(計 33社)			

※平成29年9月1日付、大有株式会社が新規加入となり、合計33社となりました。